

国道45号気仙大橋の仮橋工事を推進しています

～本日から仮橋本体の下部工工事に着手しました～

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の津波により、岩手県陸前高田市内の国道45号気仙大橋が落橋し、道路利用者の皆さまには大変ご不便をおかけしております。

仮橋設置工事について、本日より仮橋本体の陸上部の下部工工事に着手しましたのでお知らせいたします。

○本日5月12日より仮橋本体である下部工^(注1)工事に着手しました。

本日は陸上部からの施工となる気仙沼側の基礎杭の打設を行っています。

(注1) 下部工(かぶこう)とは、橋桁(はしげた)を支える橋脚(きょうきやく)やそれらの基礎の総称のこと。

○河川内の工事については、作業台船により14日から順次実施していきます。

- ・なお、作業台船が到着次第準備に入るため、13日から施工する場合があります。
- ・また、悪天候等により到着が遅れる場合があります。

○橋桁については、大船渡港の茶屋前地区において5月9日より組立を行っています。

○今後も引き続き、一日も早い完成を目指して、工程の調整を図ってまいります。

■気仙大橋の概要：【竣 工】昭和57年

【橋 長】181.5m 【幅 員】12.5m

【橋梁型式】3径間+2径間連続鋼鈹桁橋

■仮橋の概要：【橋 長】210.6m 【幅 員】9.0m

■工事の概要：【工事名】国道45号 気仙大橋仮橋設置工事

【契約業者】東亜建設工業株式会社東北支店

【契約工期】平成23年9月30日まで

※仮橋については、一日も早い完成を目指し工程を調整します

発表記者会：岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、釜石記者クラブ、
大船渡記者クラブ、久慈報道機関各社、東北専門記者会

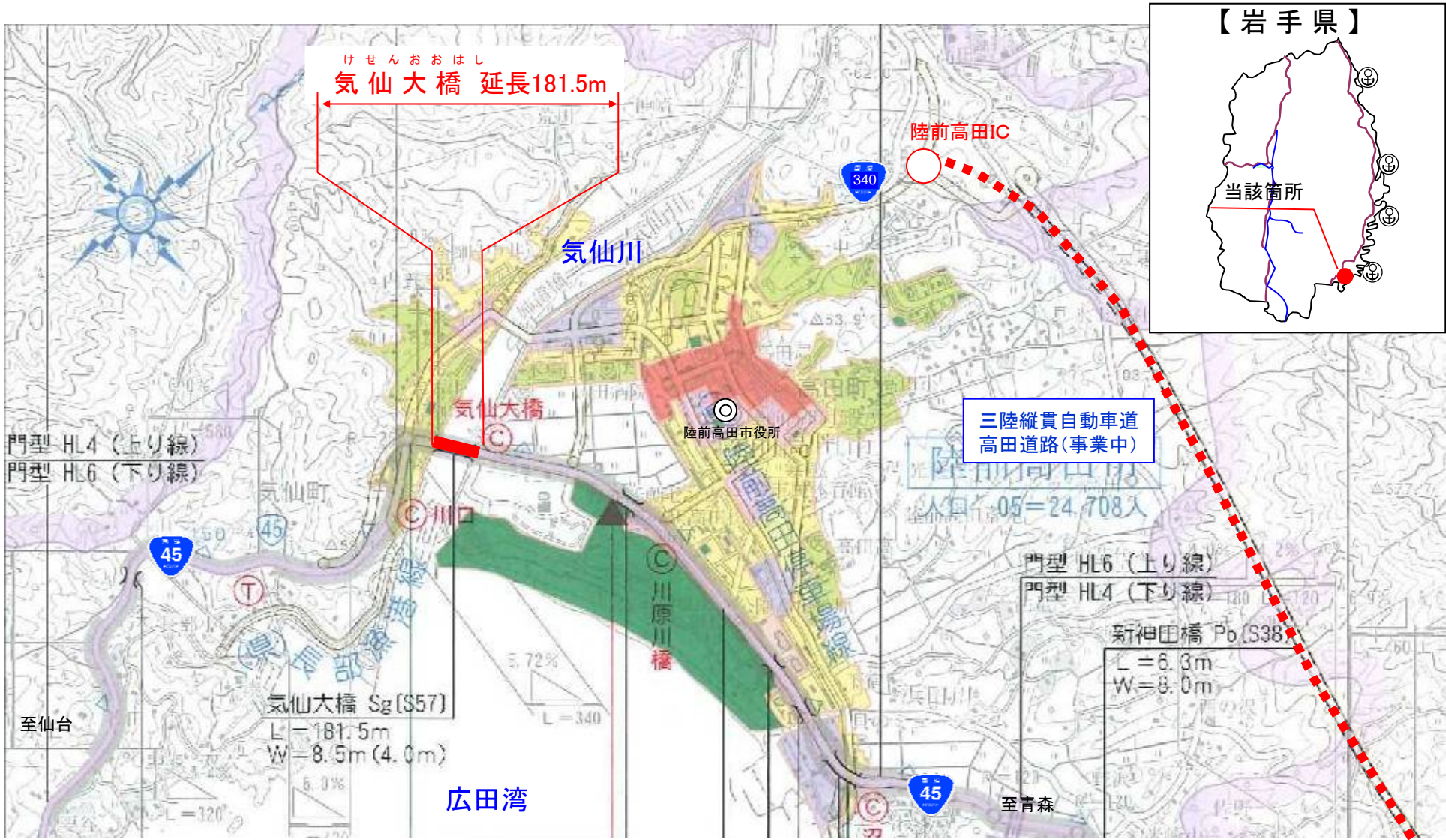
問い合わせ先

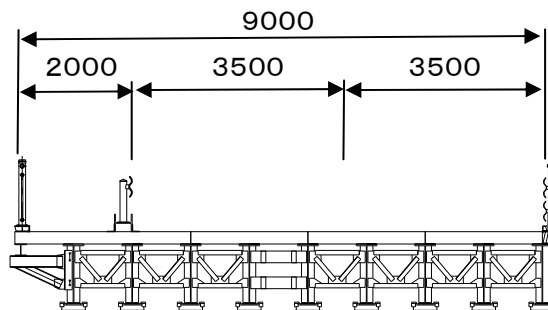
国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所

TEL0193-71-1711

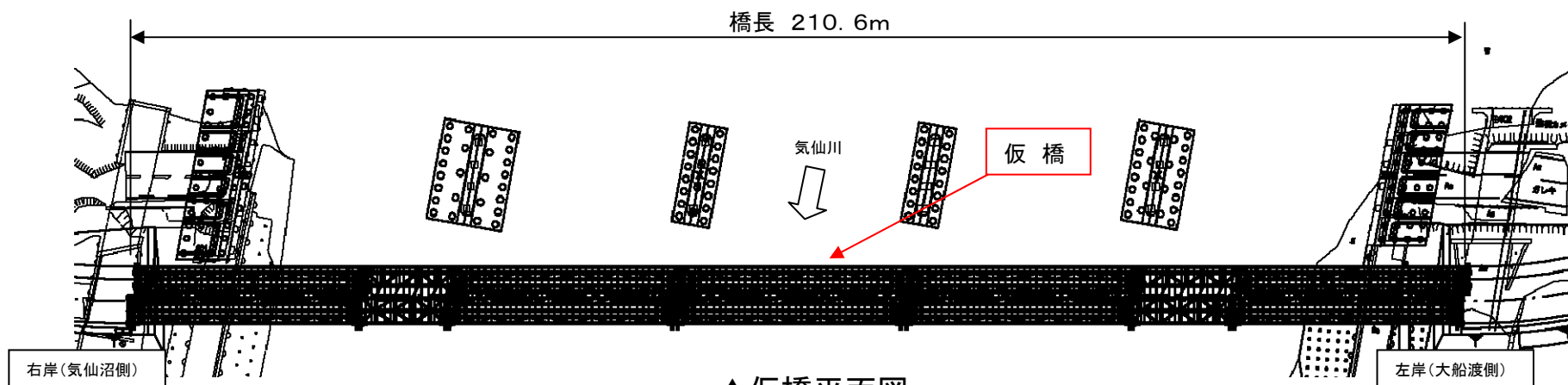
副 所 長 伊 藤 啓 一 (内線204)

国道45号気仙大橋 位置 図

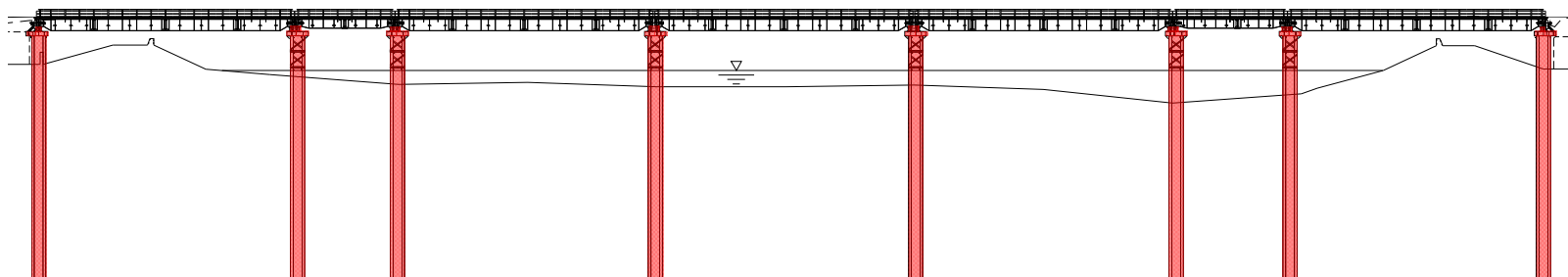




▲仮橋断面図

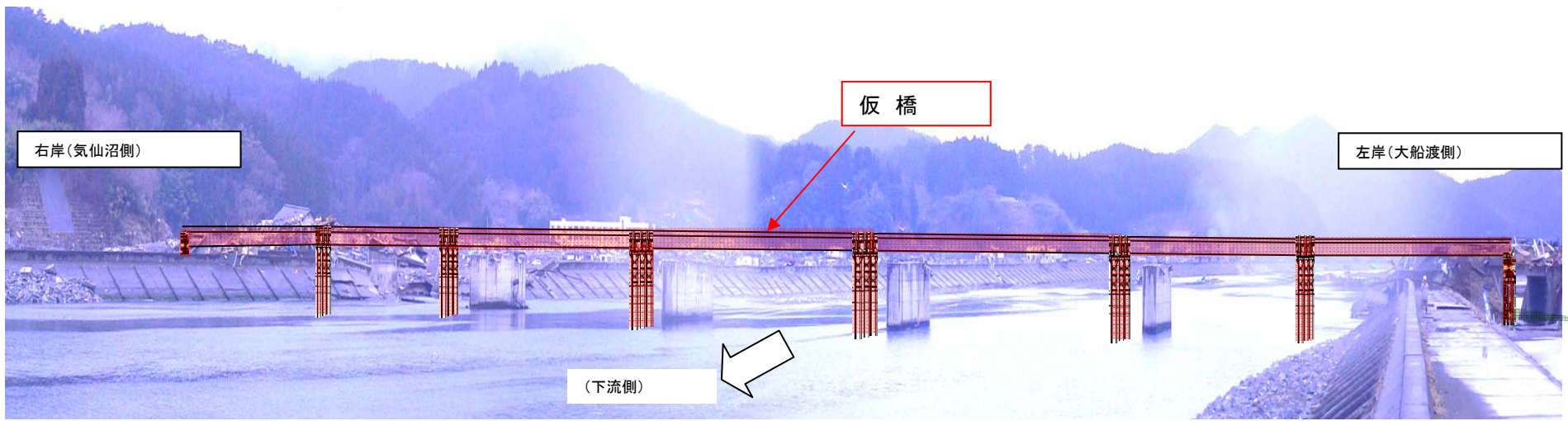


▲仮橋平面図



▲仮橋側面図

下部工に着手(12日から)



▲仮橋完成イメージ図